

さいしょのふっかつさい



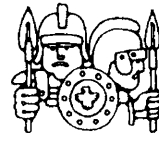
ともだち



はか



いし



へいしたち



てんし

イエスさまがなくなったとき、イエスさまの



はかなしみにくれました

した。そしてイエスさまのからだを



におさめました。



の

入り口には大きな

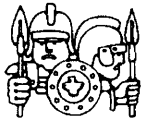


がおかれました。だれも



をとりのぞか

ないようにと、



が見はりをしていました。

3日のあいだイエスさまのからだは



の中によこたわっていました

た。3日目の朝

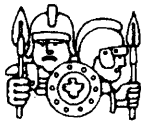


があらわれて



をころがしました。これを

見た



はひじょうにおそれました。

その日イエスさまの



が



にやって来ました。そして



がとりのぞかれているのを見つけました。



の中には



が立っていました。その



は「イエスさまはもうここには

おられない。よみがえられたのである」と言いました。

すべての人が、死んだ後ふたたび生きることができるように、イエスさまは死

なれたのです。わたしたちは、イエスさまが死からよみがえられた日をすべて

の人に思いおこさせるために、ふっかつさいをいわれます。